



生活経済ジャーナリスト  
和泉昭子

日本FP協会CFP認定者。OLからアナウンサーを経て、現職へ。各種メディアで、お金とキャリアに関する情報を発信中。近著に「自分でつくる理想の年金～これで安心！女性（あなた）のセカンドライフ」（法学書院）

## OL economic terms 経済用語事典

### 株式投資の楽しみのひとつ、「株主優待」

株式投資をする女性が増えている。楽しみ方は人それぞれだが、値上がり益や配当を狙うほか、「株主優待」が目当てという人も多い。株主優待とは、投資した人に対し、企業が提供するサービスのこと。すべての企業が実施しているわけではないが、最近では個人投資家を増やす目的から、優待に力を入れる企業が増えている。昨年9月末時点で、全上場企業の4分の1にあたる856社が行っている（野村インベスターリレーションズ調べ）。実施企業の株主になると、年1、2回、持ち株数に応じてプレゼントがもらえる。自社製品や割引優待券などが一般的だが、ユニークなものも増えているようだ。例え

ば、浜崎あゆみなどが所属する大手レコード会社の「エイベックス・グループ・ホールディングス」。持ち株数に応じて、非売品の株主限定オリジナルグッズやCD、DVDなどがもらえる。また「オリエンタルランド」は100株以上で、東京ディズニーランドか東京ディズニーシーで使える「1 dayパスポート」が、「ワタミフードサービス」は100株以上で、「和民」や「ゴハン」などグループ全店で使える食事券を年2回、合計1万2000円分受け取れる。「ワタミフードサービス」の100株を手に入れる

元手は、9万円弱でOKだ。ただし、いずれの場合も優待を受けるには「権利確定日」に株主で

あることが必要。そのためには、権利確定日の5営業日前にあたる「最終売買日」までに株を購入していなければならない。3月31日が権利確定日の場合、今年のカレンダーだと3月25日（金）までに株を買っておく必要があるわけだ。逆に言えば、その日1日だけ株主であれば優待を受けられるということ。権利確定日は企業により異なるので、確定日が近い銘柄を順に売買し、毎月のように優待を受けている投資家も少なくない。

自分のライフスタイルに合った企業を選べば、楽しみながら株式と上手に付き合っていくことができらるだろう。※株価や優待の情報は1月18日現在

▶この記事に関する意見・問い合わせ シティ編集部 ☎03 (5208) 4520